

福島県一斉安全確保行動訓練

『シェイクアウトふくしま』へ参加！

イトーヨーカドー

2018/2/16



CSRアクション

福島県とは2009年に地域活性化包括連携協定を締結しています。福島県危機管理部より県民の防災意識の高揚及び自助・共助の取組促進、県民一体となった地域防災力の向上を推進するため、地震発生時に真っ先に行うべき安全確保行動を学び、身に付ける機会として、県下一斉安全確保行動訓練「シェイクアウトふくしま」の協力要請がございました。福島県内にあるイトーヨーカドー3店舗（平店、福島店、郡山店）において「シェイクアウトふくしま」のポスター掲示などのPR活動、一斉行動日である平成30年2月16日（金）午前11時に福島県内160,982人参加登録され実施されました。

シェイクアウトは、誰でも、どこでも、時間を掛けずにできる訓練です。これからも日々の訓練からご来店に頂くお客様に安全・安心なお店づくりを地域の皆様と共に進めてまいります。



イトーヨーカドー福島店
管理統括マネジャー 荻野 憲太郎
SCチーフ 大森 喜美子

シェイクアウト 身を守る3つの行動

まず低く



シェイクアウトって何？

「地震のゆれに備える！」という
安全行動のかけ声を
イメージした言葉です。



まず低く

DROP!



頭を守り

COVER!



動かない

HOLD ON!

頭を守り
動かない

関連情報

福島県ホームページ「シェイクアウトふくしま」参加登録者数 目標10万人超え！！

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/shakeout-f.html>